

発言者	ご意見等	対応状況
-----	------	------

1 災害・犯罪に強くいつまでも住み続けられるまち

1	志村委員	「(ア) 地域防災体制の充実・強化」に「防災訓練については実践的で実効性のあるものに改善を図る」という文言を挿入してはどうか。	【実践的な運営力の強化】 「①地域ぐるみの防災力・防犯力の向上」の「(ア) 地域防災体制の充実・強化」の中で明記
2	大北委員	防災訓練の回数を重ねていたところは災害時にもすぐに対応ができると聞いているため、防災訓練に関する記載を入れていただきたい。	
3	吉田委員	中央区はまちそれぞれに個性があるため、例えば、晴海と新川では防災訓練の内容が異なるべきであると考えている。	
4	今井委員	マンションの耐震化については、行政として専門的な立場から相談・支援を行うといった内容を盛り込むことができると良いのではないかと。	【事業所等への防災対策の要請・促進】 【個々のマンションの防災対策】 「①地域ぐるみの防災力・防犯力の向上」の「(イ) 地域特性に応じた防災対策の推進」の中で明記
5	今井委員	「(イ) 地域特性に応じた防災対策の推進」については、マンションや商業施設等の建設にあたっては防災備蓄倉庫の設置を求めるなど、地域や一般事業者を含めた取組を盛り込むことができると良いのではないかと。	
6	市川部会長	「犯罪のない安全・安心なまちづくりの推進」では、「武力攻撃」という言葉を使わず「大規模テロ」などの表記が良いのではないかと。	「現況と課題」の中から削除 「①地域ぐるみの防災力・防犯力の向上」の「(ウ) 犯罪のない安全・安心なまちづくりの推進」の中から削除
7	平野委員	「武力攻撃」という表現は相応しくないのではないかと。	
8	磯野委員	危機管理については、警察や消防を含め行政と住民がいかにコミュニケーションをとっていくかが大切ではないかと。	【警察・消防等との連携・初動措置の確保】 「現況と課題」の中で明記 「①地域ぐるみの防災力・防犯力の向上」の「(ウ) 犯罪のない安全・安心なまちづくりの推進」の中で明記
9	磯野委員	区内には老朽化したマンションが多数あるが、住んでいる方も高齢化し、建て直しに踏み込めない現実もあることから、まちづくりの一環として行政が取り組むべき課題ではないかと。	【老朽化マンションへの対応】 「②安心して住み続けられる住宅・住環境づくり」の「(ウ) マンション支援」の中で明記
10	市川部会長	老朽化したマンションに対する施策の方向性が示されていないため、その対応について盛り込むべきではないかと。	
11	梶原委員	テロから身を守るだけでなく、テロがない社会を皆でつくっていくというニュアンスがあると良いのではないかと。	躍動部会の中で小項目として「平和意識の普及・啓発」を設定して審議を行っている。
12	大辻委員	地域で高齢者等が孤独しないよう何らかの形で支えていく必要があるのではないかと。また、コミュニティは非常に大切であるため、1つの大項目とすべきではないかと。	躍動部会の中で中項目として「さまざまな絆が生み出す『地域力』の向上」を設定して審議を行っている。

2 水とみどりあふれる豊かな環境を未来へつなぐまち

1	田中委員	「(イ) 公園・児童遊園等の整備充実」の文章に「大規模開発や公共用地の活用などまちづくりを活用し、整備していく」とあるが、「積極的に」という表現を加えていただきたい。	【さまざまな機会を捉え、さらに整備していく】 「①水とみどりにつまれたやすらぎのある空間づくり」の「(イ) 公園・児童遊園等の整備・充実」の中で明記
2	平野委員	水は常に動いてないと綺麗な状態を保つことができず汚れてしまうため、それをどこかに盛り込むべきではないかと。	【水質改善】 「①水とみどりにつまれたやすらぎのある空間づくり」の「(ウ) 安全・快適な水辺環境の整備・充実」の中で明記
3	田中委員	「清らかな水と空気を次の世代に引き継ぐ」ためには、水質を改善することが一番の根本であることから、施策の方向性に盛り込んでいただきたい。水質を良くすることで必然的に魚が住める環境となると思う。	
4	吉田委員	水辺環境を整備する上では水質改善は必要であるため、どこかに盛り込みたい。また、水辺に向かって開かれたまちづくりをすることも考える必要がある。	

3 魅力ある都市機能と地域の文化を世界に発信するまち

1	市川部会長	「(ア)まちなみに調和した風格のあるまちづくり」に「すべての人が安全・安心に利用できる強靱な都市基盤の形成」とあるが、表現が少し大仰ではないか。	「①都心にふさわしい基盤整備」の「(ア)まちなみに調和した風格のあるまちづくり」の中から削除
2	田中委員	「(ア)まちなみに調和した風格のあるまちづくり」に「電線共同溝の整備」とあるが、電柱をなくすという表現が分かりやすいのではないか。	【無電柱化の推進】 「①都心にふさわしい基盤整備」の「(イ)快適な歩行空間の拡充」の中で表現修整
3	磯野委員	前回伊藤委員から発言のあった歩行空間の拡充について、施策の方向性に記述がないのではないか。	【(イ)快適な歩行環境の拡充】 「①都心にふさわしい基盤整備」の中に小項目を新設
4	市川部会長	今の銀座の中央通りの混雑などを考えると、テーマとして都心部における車の整理ということがあっても良いのではないか。	【バスの路上駐車対策】 「①都心にふさわしい基盤整備」の「(ウ)交通環境の改善」の中で明記
5	吉田委員	バスの路上駐車は大変深刻であり、バスの駐車場を整備しなければ都心部の観光は成り立たないと思う。	
6	梶原委員	放置自転車撤去や放置自転車対策の推進の前に、自転車利用のルール・マナーの徹底が必要ではないか。	
7	田中委員	自転車のルール・マナーについては、徹底が必要ではないか。	【自転車利用のマナー向上】 「①都心にふさわしい基盤整備」の「(ウ)交通環境の改善」の中で明記
8	市川部会長	世界の多くの都市では自転車を乗り捨てで共同で使っているため、コミュニティサイクルが主役になることを前提に、上位概念から記載すると良いのではないか。	
9	市川部会長	「(イ)世界に発信する魅力的なまちづくり」では中央区の色々なエリアの歴史や個性をいかしたまちづくりを言いたいと思うが、日本橋と築地市場跡地しか記載されていないため、中央区には色々な場所があるということを書く必要があるのではないか。	【中央区の歴史・財産】 「②地域文化をいかし未来を実現するまちづくり」の「(イ)世界に発信する魅力的なまちづくり」の中で明記
10	市川部会長	「(イ)世界に発信する魅力的なまちづくり」に「個性豊かな地域の文化や歴史・景観など有形・無形の本区の財産」とあるが、これほどの財産を持っている区はないので、もう少し書くと良いのではないか。	
11	今井委員	中央区には先進的なビルが立ち並ぶ地域と風格漂う歴史あるまちがあり、これらは中央区の資源であると思うので、それを表現できると良いのではないか。	
12	平野委員	「(イ)世界に発信する魅力的なまちづくり」では、日本橋川沿いの景観の再生とともに、大気の改善という意味からも、東京都全体のことを考え都心部の全ての高速道路を地下化することを理想とすべきではないか。	【日本橋の復活に向けたトータルなまちづくり】 「②地域文化をいかし未来を実現するまちづくり」の「(イ)世界に発信する魅力的なまちづくり」の中で明記
13	市川部会長	日本橋の復活については、周辺の水辺空間や周りのまちづくりとトータルで考える必要があるのではないか。	
14	市川部会長	歴史の復活については、書かれているが、晴海に選手村が整備され、新しいまちができることなど、未来を語っても良いのではないか。	【新しいライフスタイル】 「②地域文化をいかし未来を実現するまちづくり」の「(イ)世界に発信する魅力的なまちづくり」の中で明記
15	今井委員	「現況と課題」に「各時代における先進技術をまちづくりに取り入れながら昇華させた地域文化」とあるので、施策の方向性の中にも反映できると良いのではないか。	